百人一首大会
全校で真剣勝負
江陵高

【幕別】江陵高校（鈴木譲二校長、生徒337人）で15日、「第18回全校百人一首大会」が開かれた。

短歌の歴史や時代背景に関する知識を深めるのが目的。2001年から続けている。

クラスごとに2、3人で編成した124チームが3ブロックに分かれ、予選リーグ、決勝・敗者トーナメントに臨んだ。

十勝下の句かるた協会（島田一敏会長）のメンバーなど8人が審判、読み手として協力。生徒たちは上位を目指し、真剣に札を取り合っていた＝写真。

遠藤千鈴さん（3年）は決勝に進出し2回戦で敗退。「決勝に進めたのは上出来。楽しく終われて良かった」と話していた。

（杉原輝美通信員）